

特集

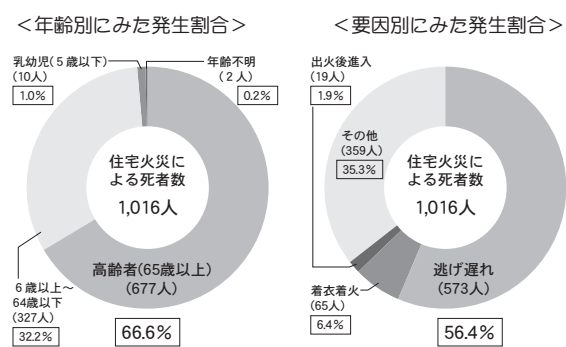
我が家を見守る 住宅用火災警報器

家庭内の火災発生をいち早くキャッチし、私たちに知らせてくれる「住宅用火災警報器」。平成23年6月1日から、すべての住宅に設置が義務づけられました。そこで今回は「住宅用火災警報器」について、その重要性や、メンテナンス方法などを紹介します。まだ設置していない人はすぐに設置してください。詳しくは、大垣消防組合消防本部予防課（☎87-1512）へ。

住宅火災の現状を見ると…

国内の住宅火災における死者数は、平成15年以降10年連続で1,000人を超えています。その原因の多くが、火災に気付くのが遅れた「逃げ遅れ」によるものです。また、死者の約7割が高齢者であり、今後の高齢化の進展とともに、さらに増加することが心配されています。

全国の住宅火災による死者数 (放火自殺者などを除く)の構成 【平成24年中】



子どもたちに火災警報器の大切さを教える消防職員

どんな効果があるの？

住宅用火災警報器が設置されていたため、火災発生に早く気付き、大火事にならなかった事例や、ぼやですんだ事例などが数多くあります。ここでは、大垣消防組合管内で実際にあった奏功事例をいくつか紹介します。

▶事例① 「テレビを見ていたら…」
食事の準備をするため、鍋を火にかけ、別室でテレビを見ていたが、鍋を火にかけていることを忘れてしまい、そのままテレビに見入ってしまった。すると突然、台所の火災警報器が鳴り出し、慌ててガスこんろの火を切ったため、火災にならずに済んだ。

▶事例② 「親の目が届かないところで…」
室内で子どもが紙に火をつけて遊んでいたため、その火が周囲の物に燃え移り、無炎燃焼を起こしていた。室内には煙が充満し、感知した火災警報器が作動したため、別室にいた母親がその警報音に気づき、子どものいる部屋へ向かった。すると突然周囲の物から火が上がったため、水をかけて消し止めることができ、大事には至らなかった。

▶事例③ 「外出中に…」
共同住宅で、家主が鍋をこんろにかけたまま外出してしまっていたが、火災警報器の警報が鳴っていることに隣人が気づき、窓から確認すると炎が上がっていた。すぐに消火器で初期消火したため、最小限の被害でくい止めることができた。



定期的にメンテナンスを

住宅用火災警報器が適切に機能するためにはメンテナンスが大切です。「いざ」というときに作動するよう、日頃から作動確認と手入れをしておきましょう。

- ◆汚れをとる…ホコリや汚れは、火災を感知しづらくする原因になります。定期的に乾いた布などでふき取りましょう。また台所では、油や煙などがつきやすいため、布に水やせっけん水を浸し、十分絞ってから汚れをふき取りましょう。
- ◆作動確認を…ボタンを押したり、ひもを引くことで作動確認できます。鳴らない場合は、電池が切れていないかを確認しましょう。また、本体の使用期限はおおむね10年です。故障や使用期限を過ぎている場合は、早めに新しい物と交換しましょう。



★作動方法や使用期限などは機種により異なりますので、取り扱い説明書などで確認してください。

まだ設置していない人は

普段使っている寝室には住宅用火災警報器を必ず設置しなければなりません。また、寝室が2階以上にあるときは、その階の階段にも設置が必要です。台所については、設置義務はありませんが、安全性向上のためにも設置をお勧めします。取付位置は、右図を参考にしてください。

一般家庭での 火災警報器設置例

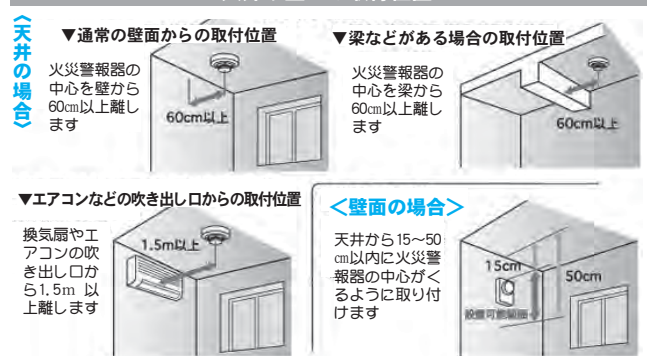


悪質な訪問販売や点検にご注意を!!

▶▶消防署や市役所の職員は販売しません
▶▶業者による点検の義務はありません
消防署や市役所では、住宅用火災警報器の販売を行っていませんし、業者に販売を委託することはありません。また、取り付け後の業者による点検の義務もありません。悪質な訪問販売や点検などの被害にあわないためには、「いりません」とはっきり断ることが大切です。訪問販売で購入した場合は、クーリング・オフ(無条件解約)の対象になります。契約書を受け取ってから8日以内であれば、手続きが可能です。「おかしいな」と思ったら、市消費生活相談室(☎75-3371)へ。



天井や壁への取付位置



いろいろな種類があります

現在、設置が義務付けられているのは、煙を感知して火災の発生を知らせる煙式の住宅用火災警報器です。そのほか、周辺温度を感知する熱式のものや、無線で連動するものなど、付属的な機能を持った火災警報器が販売されています。それぞれの家庭に合った火災警報器を選び、火災予防に努めましょう。



出初表彰

1月12日に行われた消防出初式で、次の皆さんが表彰を受けられました=敬称略=。

●大垣市長表彰

◆特別功労章/浅草分団分団長=安田透、赤坂分団分団長=清水学、興文分団副分団長=中山健一郎、赤坂分団副分団長=畑中晋、墨俣町消防団墨俣西分団副分団長=竹田正治

●消防基金表彰

◆勤務成績優秀表彰/西分団員=安田佳生、南分団員=宮田直人・小野正晴・説田克巳、北分団員=佐竹竜治、日新分団員=藤井孝優・大橋正昭・山口健司、安井分団員=國枝直人・中津啓介・江海恒、宇留生分団員=松岡隆司・佐田知仁・近澤誠、洲本分団員=高木規之、浅草分団員=山本英二・川瀬正直、川並分団員=岡田英孝・渡邊芳規、和合分団員=梅田竜作・沖野直人、三城分団員=田邊保行、荒崎分団員

=古田秀一・原雅也・山中信也・田中誠人・境健太、赤坂分団員=小倉実・柳瀬辰也、青墓分団員=吉田健二・白井良行・佐藤祐介・宇津定弘・津田拓也・鈴木秀一
◆優秀家族表彰/<20年勤続>近藤恭子(東分団員の家族)、奥出美樹(赤坂分団員の家族)<10年勤続>林尚子・足立恵美(大垣消防団本部団員の家族)、川瀬真由美(西分団員の家族)、佐竹裕子(洲本分団員の家族)、伊藤里枝・千田里佳(浅草分団員の家族)、山上敬子(三城分団員の家族)、北嶋悦子(荒崎分団員の家族)

●大垣消防組合消防長表彰

◆特別功績章/西分団部長=伊藤誠、安井分団部長=國枝博一、中川分団部長=高田薫、三城分団部長=高下洋二、赤坂分団部長=稲熊大助
◆功労章/東分団班長=松口小夜子、日新分団部長=川口正樹、安井分団班長=沼波周蔵、綾里分団班長=渡辺宗則、浅草分団班長=日比義行、川並分団班長=岡田浩・川瀬裕司、和合分団班長=高木淳司、三城分団班長=坪井健至、荒崎分団班長=廣瀬嘉紀、赤坂分団員=高木努、墨俣町消防団墨俣西分団班長

=北島春雄
◆優良章/北女性防火クラブ=土屋敏子・田口かおり

●大垣市消防協会長表彰

◆功績章/東分団部長=服部智仁、北分団班長=佐藤稔、日新分団班長=今津博紀、安井分団班長=川合将文・渡辺真哉、宇留生分団班長=田中克明・杉江建児・藤田典謙、静里分団班長=早野正紀、綾里分団班長=安田謙司、洲本分団班長=杉本多希朗、洲本分団員=阪口敏彦、川並分団班長=吉田尚文、中川分団班長=野間口真樹、青墓分団部長=大月卓也、上石津町消防団第1分団副分団長=川添康隆、上石津町消防団第1分団部長=伊藤泰博、上石津町消防団第1分団班長=桑崎富雄、上石津町消防団第2分団員=田中孝久、上石津町消防団第3分団副分団長=山口泰嗣、上石津町消防団第3分団部長=川添崇人・吉山主記、上石津町消防団第3分団班長=三輪利宏、上石津町消防団第3分団員=林元気、上石津町消防団第4分団班長=兩宮英樹・栗原邦晃・伊藤秀徳・川添達也、上石津町消防団らっぱ隊隊長=福井辰徳、墨俣町消防団墨俣東分団員=山北徹

●消防団長表彰

(大垣消防団)
◆勤労章/興文分団部長=川地大祐・猪俣吉信、東分団部長=服部智仁、東分団班長=好田靖章、北分団班長=三和規、日新分団班長=今津博紀・西脇貴雄・多賀信久、安井分団班長=川合将文・渡辺真哉、宇留生分団班長=藤田典謙・天岡敏・清水和也、静里分団員=嵐伸太郎、綾里分団員=早野信幸、洲本分団班長=白井唯之、川並分団班長=吉田尚文・廣瀬邦雄、川並分団員=春日井昇、和合分団班長=清水一郎・中村太輔、荒崎分団班長=中原佳一、赤坂分団班長=大橋正巳・日比野翔太、青墓分団部長=大月卓也、青墓分団班長=大西伸和・若山晃光
◆特別精勤章/安井分団部長=河合豊、洲本分団員=渡部浩司、三城分団員=後藤芳宏・曾我光雄
◆精勤章/興文分団員=植川浩司、西分団員=影山雅士・伊藤允将・安田孝弘、南分団部長=堀場徹也、南分団班長=高橋明洋・川瀬涉、北分団員=伊藤善文・小夏大介・寸田吉夫、日新分団員=佐竹広次・後藤岳大・無藤宣宏・國枝利法、安井分団員=種

田靖久・川添貴美子、宇留生分団部長=樋口元康、静里分団班長=友田康司・早野正紀、静里分団員=嵐伸太郎・宮川信幸・山田桂史、洲本分団員=今井正尚・宮下博史・佐藤光伸・今津良徳、浅草分団班長=鹿野大龍、浅草分団員=多和田昌彦・坂口基博、川並分団員=鮫島智広・西脇聡・高田雅章・川合高弘・奥田和明・大橋範輔、中川分団員=安藤禎、和合分団班長=日比野克彦、和合分団員=杉山徹朗・日比隆太郎・矢野治樹・安田佳弘、三城分団員=佐藤寿雄・永井健二・吉安信彦・筒井由明、荒崎分団員=山本直紀・岡田浩幸・宮川将成・栗野満、赤坂分団部長=四井修、青墓分団班長=安田知謙
(上石津町消防団)
◆勤労章/第1分団部長=北川貴信、第1分団員=古田智也・山本紳太郎、第2分団部長=石原健一、第2分団班長=神崎隆徳・三宅快司、第3分団班長=森邦弘・藤井浩太郎・三輪孝博、らっぱ員=宮崎裕也
◆精勤章/第1分団部長=北川貴信、第1分団班長=高木紀之・桐山昇・水谷肇、第1分団員=桐山恭輔、第2分団員=金山守久・傍島厚、第3分団員=三輪勝成・山元崇・

子林喜久・川地一男・土方喜樹、第4分団員=馬場誠・川添正人・大谷直樹、らっぱ員=宮崎裕也・菅家信行
(墨俣町消防団)

◆勤労章/墨俣東分団員=尾崎照男、墨俣西分団員=米山仁史・池田邦宏
◆精勤章/墨俣東分団員=山本邦彦・小川真一・関谷徳彦・大野剛史・櫻井崇典、墨俣西分団員=吉田安喜久・加野進一・中村幸生・平尾剛克・岡部雄一

●大垣市女性防火クラブ連絡協議会長表彰

◆優良章/木戸町女性防火クラブ=芹生ツヤ子・篠瀬京子・高見智美・後藤弥生・牧野裕子・安藤容子・田辺美保、宇留生地区女性防火クラブ=山本恵美子、中川女性防火クラブ=加藤真美子

おわび

本紙1月1日号8・9面「消防表彰披露」において、表彰者の記載漏れがありました。おわびしてお知らせします=敬称略=。
◆岐阜県知事表彰・退職消防団員表彰/前上石津消防団本部分団長 伊藤一裕

